



2013年 KECセミナー

カーエレクトロニクスが拓く新しいビジネス ～安全・安心・新サービスを提供～

近年、「カーエレクトロニクス」の技術進展は著しいものがあります。多くの新技術が開発されクルマの性能向上を実現すると共にドライバー、同乗者の快適性・利便性の向上、歩行者等車外環境をも含めた安全、安心を高めています。今回のセミナーでは、「カーエレクトロニクス」全体の開発動向の講演をいただくと共に、車を巡る多くの最新技術の中から、「次世代二次電池」、「モータ、インバータ」という車の電動化のキーテクノロジーを、ICTの観点から「つながる車」、「車車間通信」という注目の技術を、それぞれ取り上げ、この分野の第一線でご活躍の方々を講師にお招きしご講演いただきます。

日時	2013年7月12日[金] 10:00～16:30	開催場所	梅田スカイビル タワーウエスト36F スペース36L
主催	一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター	参加費 (消費税込)	会員/後援・協賛 : 5,000円 非会員 : 7,000円

プログラム

10:00	開催の挨拶	KECセミナー企画WG 主査 岡本 昭夫
10:05 ～ 11:00	クルマの電子化が止まらない 日経BP社 制作室長 兼 MEDOC事業開発部長	田野倉 保雄 氏
	電子化が進み、より安全で快適な乗り物へと進化しているクルマ。その一方で、電子化に伴う様々な課題が浮上し、自動車業界は電機業界などと協調しながら解決に取り組んでいる。その動きは国内にとどまらず、グローバルに広がる。クルマの電子化の歴史を振り返りながら、今後の行方も展望する。	
11:05 ～ 12:00	次世代二次電池の今後の展開と電気自動車への応用 京都大学大学院工学研究科 物質エネルギー化学専攻 先端電池基礎講座 特定教授	西尾 晃治 氏
	リチウムイオン電池はエネルギー密度が高く、電気自動車用電池として最有力であるが、本格的な普及のためには性能やコストの面での大幅な改善が必要である。また、他の金属を用いた電池や金属-空気電池など次世代電池系の開発も進められている。本講演では、それらの新しい電池の可能性と課題について解説する。	

昼食休憩

13:20 ～ 14:15	自動車用モータ、インバータの技術動向 日立オートモティブシステムズ株式会社 技師長	田淵 憲司 氏
	近年ますます厳しくなる燃費規制対応のため、各社、内燃機関の改良をはじめ、アイドルストップ、HEV、EV化を進めている。本講演ではHEV方式の解説、各社のモータの比較をはじめ、日立のHEV、EV用のモータ、インバータを例に取り、開発の歴史、技術動向、部品メーカーへの期待などを説明する。	
14:20 ～ 15:15	つながる車の現状と今後 株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター 上席研究員	横山 利夫 氏
	まず自動車の現状および将来に関して、課題や解決の方向性を述べる。次に、ITSの日米欧での取り組みの現状および各社で推進されているテレマティクスサービスを紹介する。続いて、つながる車の現状を説明した後、つながることによる今後の価値の増大について具体例を交えながら紹介し、最後にまとめを述べる。	

休憩

15:35 ～ 16:30	車車間通信の現状と今後 — ビッグデータ時代のITS — 大阪大学大学院情報科学研究科 情報ネットワーク学専攻 モバイルコンピューティング講座 教授	東野 輝夫 氏
	車車間通信は、見通しの悪い交差点における出会い頭事故の防止や渋滞緩和などを目的に研究開発が進められている安全運転支援のための通信技術です。本講演では、車車間通信技術の現状と将来像について概説するとともに、プローブカーデータの活用など、ビッグデータ時代のITS技術についても紹介する。	

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。予めご了承ください。

後援	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 関西支部 (地独)大阪府立産業技術総合研究所 (地独)大阪市立工業研究所
協賛	(社)大阪府技術協会 (一財)新エネルギー財団 センシング技術応用研究会 大阪府電磁波利用技術研究会 ニューセラミックス懇話会 新無機膜研究会 オムロン(株) シャープ(株) パナソニック(株) ホシデン(株) (株)村田製作所

会場アクセス

梅田スカイビル タワーウエスト36F スペース36L

大阪市北区大淀中1-1 / TEL: 06-6440-3901

所要時間

- JR大阪駅 中央北口から 徒歩約6分
- 阪急梅田駅 茶屋町口から 徒歩約9分
- 地下鉄御堂筋線梅田駅から 徒歩約9分



お申込み要領

募集人員	先着 100名	募集締切	2013年7月9日 (火)
申込方法	申込書に必要事項をご記入のうえ、下記アドレス (またはファックス番号) にお送りください。 申込後、メールにて受付完了のご連絡をお送りいたします。 参加証は発行せず、当日名簿で確認いたします。 弊社ホームページ [http://www.kec.jp/] からもお申し込みいただけます。		
申込先	E-mail: publication01@kec.jp / FAX: 0774-93-4564		
送金方法	受付後、請求書をご送付いたします。請求書記載の指定銀行にお振り込みください。 一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 柴田 賢一 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3-2-2 TEL: 0774-29-9041 / FAX: 0774-93-4564 / E-mail: publication01@kec.jp		
問合せ先	請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。 欠席の場合は代理出席を受け付けております。		
その他			

2013年 KECセミナー 申込書

E-mail publication01@kec.jp (またはFAX 0774-93-4564) にてお申込みください。

2013年 ____ 月 ____ 日

法人名		TEL	
住所	〒	FAX	
右記にチェック	<input type="checkbox"/> 会員(後援・協賛団体含む) ・ <input type="checkbox"/> 非会員		
氏名	所属部署	メールアドレス	
連絡事項等 ※参加者と請求の宛先が異なる場合は、送付先をご記入ください。			

【個人情報の取扱い】

ご提供いただいた個人情報は、KECセミナーのためにのみ使用いたします。
 ご不明な点がございましたら専門委員会推進部 (TEL: 0774-29-9041) までお問い合わせください。